

## 令和2年度 環境マネジメントシステム実施結果

班	審査対象組織	重大な指摘	軽微な指摘	助言	模範的事例	判定の概要
1班	議事総務課	0件	0件	2件	1件	(助言) ・環境方針は拡大印刷したものが掲示されているが、内容が職場全体で認識できるように、掲示場所を改善するよう助言した。 ・共通目標管理表の「昼休みの消灯」について、目標値の「実施率93%」の設定根拠について再確認するよう助言した。 (模範的事例) ・昼休みの消灯は窓口当番と合わせて当番制とし、チェック表を手渡しすることにより、毎日引き継いでいる。
	高齢者・地域福祉課	0件	2件	0件	0件	(軽微な指摘) ・共通目標管理表の「昼休み時のフロアの消灯」について、構造上実施困難な内容が含まれているため、目標設定を見直すよう改められたい。 ・「COOL CHOICE」の意味について、理解ができていない職員がいたため、理解を深めるよう改められたい。
2班	人権文化センター	0件	0件	1件	1件	(助言) ・燃やすごみ排出量の上半期実績や近年実績が目標値を達成できているにもかかわらず、過去3年間以上目標値が変わっていないため、次年度からの目標値の設定を見直すよう助言した。 (模範的事例) ・ペットボトルを切断して出がらし用水切りを作製し、コーヒーの出がらしの水分を切つてごみ減量に取り組んでいる。
	志方市民センター	0件	0件	1件	3件	(助言) ・燃やすごみ排出量の上半期実績や近年実績が目標値を達成できているにもかかわらず、過去3年間以上目標値が変わっていないため、次年度からの目標値の設定を見直すよう助言した。 (模範的事例) ・目標やプログラムを大きく打ち出して、カウンター上部に掲示し、職員全員が実施できるようにしている。 ・緑のカーテンをトライやるの学生や高齢者大学と一緒に行うことで、環境の啓発活動をしている。 ・生ごみ水切り器を窓口の見えるところに置き、市民とやりとりすることで、家庭からのごみ減量について啓発を行っている。
3班	環境第1課	0件	0件	1件	0件	(助言) ・緊急事態時の対応について、管理・監督職から、現場担当で適切に対応している旨の説明があったが、危機管理については、今一度問題意識をもって、現場任せにならないよう助言した。
	生活安全課	0件	0件	1件	1件	(助言) ・COOL CHOICE宣言を窓口に掲示してあったがA4白黒だったため、より市民の目に留まるように、拡大カラー印刷をするよう助言した。 (模範的事例) ・事務所内のゴミ箱を1個に集約(管理職の机の前)及び、ゴミ箱を持ち帰り協力のメッセージを貼る等工夫し、大幅なごみ削減を達成している。
4班	防災センター	0件	1件	1件	0件	(軽微な指摘) ・業務用エアコンについて、法的要求事項であるフロン排出抑制法に係る簡易点検を実施するよう改められたい。 (助言) ・共通目標管理表の「用紙購入量の削減」について、在庫用紙を使用しているため、購入量を目安とした場合は、取組状況がわかりにくい。次回の目標設定時には、目安となりやすい目標設定をするよう助言した。
	東神吉こども園	0件	1件	0件	2件	(軽微な指摘) ・業務用冷凍・冷蔵庫について、フロン排出抑制法に係る簡易点検の実施及び記録をするよう改められたい。 (模範的事例) ・おやつ時間などに、ゴミ分別方法について園児へ指導している。 ・水遊びの水を花の水やり等へ再利用している。
5班	収税課	0件	0件	1件	0件	(助言) ・共通目標管理表の「昼休みにノートパソコンを閉じる」プログラムについて、その実施状況を確認できる記録等を作成するよう助言した。
	公園緑地課	0件	0件	2件	1件	(助言) ・共通目標管理表の「昼休み時に電源を切る」プログラムの進捗状況について、確認できる記録等がないため、記録等を作成するよう助言した。 ・環境指標の「緑化推進リーダー講座卒業者数」について、実績にもとづく目標に見直すよう助言した。 (模範的事例) ・「持ち込みゴミの持ち帰り」を課内に大きく掲示し、積極的にごみの削減に取り組んでいる。

班	審査対象組織	重大な指摘	軽微な指摘	助言	模範的事例	判定の概要
6班	秘書課	0件	0件	0件	0件	(無し)
	農林水産課	0件	0件	2件	1件	(助言) ・環境目標管理表について、年間目標を数値化できるものは数値化するよう助言した。 ・模範的事例集について、リストアップされているものに目を通すだけでなく実践できるものは取り入れるよう助言した。 (模範的事例) ・1箇所に分別用ゴミ箱を設置し、分別の仕方など皆がわかりやすいように明示している。
7班	加古川公民館	0件	0件	1件	4件	(助言) ・研修室や調理室などに、利用者向けの啓発物（食品ロスについてのチラシ等）を掲示することで、利用者の意識向上を図る工夫をするよう助言した。また、ロビーでの掲示にあたっては、環境に関する事など内容により掲示場所を区分けするよう助言した。 (模範的事例) ・研修を自席で実施し、資料はパソコンで閲覧することによりペーパーレス化を図っている。 ・消耗品等の購入の際に利用するため、公用車にもマイバッグを置いており、職員意識向上に努めている。 ・高齢者大学の講座で環境をテーマとした講座を取り入れている。 ・ロビーに環境方針がカラー用紙で掲示されており、来館者の目につくよう工夫している。 <u>※社会教育・スポーツ振興課及び各公民館への意見</u> ・共通目標について、社会教育・スポーツ振興課として設定されているため、各公民館での達成状況が分かりにくい状態となっており、早急な改善が望まれる。管理表の記載方法から見直し、各公民館が達成状況について自分事として確認できるよう可視化すべきである。 ・用紙の購入量については、予算執行上、1回である程度の量を購入することになるため、目標としての評価が難しいと思われる。日々の積み重ねが反映されるよう、紙の使用量などの目標に変更するよう検討してほしい。
	平岡公民館	0件	0件	1件	2件	(助言) ・研修室や調理室などに、利用者向けの啓発物（食品ロスについてのチラシ等）を掲示することで、利用者の意識向上を図る工夫をするよう助言した。また、ロビーのような多くの利用者の目につく場所で、環境方針を掲示するとともに、環境に関する事など内容により掲示場所を区分けするよう助言した。 (模範的事例) ・電気消費量が大きいホール水銀灯の点灯時間が短くなるよう、開館時間や利用者の状況を考慮し、スイッチを入れる時間を他の照明と別にしてしている。 ・高齢者大学の講座で、環境をテーマとしたものを取り入れたたり、地域の子供たちと一緒に、総合文化センターの落ち葉拾いなどの清掃活動を実施したりするよう呼び掛けている。 <u>※社会教育・スポーツ振興課及び各公民館への意見</u> ・共通目標について、社会教育・スポーツ振興課として設定されているため、各公民館での達成状況が分かりにくい状態となっており、早急な改善が望まれる。管理表の記載方法から見直し、各公民館が達成状況について自分事として確認できるよう可視化すべきである。 ・用紙の購入量については、予算執行上、1回である程度の量を購入することになるため、目標としての評価が難しいと思われる。日々の積み重ねが反映されるよう、紙の使用量などの目標に変更するよう検討してほしい。
8班	経営管理課	0件	0件	2件	0件	(助言) ・一般職員研修内容について、具体的な資料の入手や個別に学習する機会を設定するよう助言した。 ・グリーン購入に際しての適合、非適合判定について、ガイドラインで判別が困難な時、事務局に相談するよう助言した。
	都市計画課	0件	0件	0件	0件	(無し)
(対象は16部署)		0件	4件	16件	16件	

(参考) 昨年度の審査概要

指摘事項の区分	指摘件数
重大な指摘	0
軽微な指摘	4
助言	13
模範的事例	23

(対象は16部署)